

# 菊池市子ども議会

10月1日(土)、菊池市内の中学校から21人の代表が参加して「菊池市子ども議会」を開催しました。

議会は、中学生から見た市に対する疑問や要望を、市執行部に対して投げかけ、本物の議会さながらに行われました。

始めにテーマごとの3つの委員会に分かれて市執行部に対して質問があり、その後議事堂に移り、市長に対して各委員会の委員長により代表質問が行われました。

その内容を、一部抜粋して紹介します。

## お互いが大切にされる まちづくり委員会

委員長 中原綾香(泗水中)  
書記 西城扶紀(七城中)

御山駿郎議員(菊池北中)

質問▼人権について合併後の新生「菊池市」ではどのような方向性をもって取り組んでいかれるのか、最も大切にしていることと、そのための取り組みを具体的に教えてください。

答弁▼人権・同和教育研究会や人権啓発講演会、また行政と市民がひざをつきあわせて話し合う地区別懇談会の開催、また、学校教育・社会教育の両面から、差別をなくすための独自の学習会等を開催し、「一人ひとりを大切に」するまちづくりを目指した取り組みを進めていきます。

富田紗織議員  
(菊池北中)

質問▼体の不自由な方が安心して利用できる道路や信号機の整備について、現在の取り組みと計画を教えてください。

答弁▼限府中心市街地の12路線を、平成15年度から19年度までに、歩道と車道の段差をなくしたりして高齢者の方や体の不自由な方にも歩きやすくなるような道路づくりを行っています。また、押しボタン式信号機については、各関係機関と十分連携をとり、利用しやすい信号機の設置に努めていきたいと考えております。



お互いが大切にされるまちづくり委員会

吉田 智議員(菊池南中)

質問▼外国の人たちと交流できる場を作って欲しいです。また、そのような交流の場があるのであれば教えて欲しいと思います。

答弁▼菊池市は、主に韓国・中国と国際交流を行っており、韓国映画祭の開催や、韓国の中学生との交流を行っています。また、スポーツを通じた交流も

行っており、今後も、市民全体で国際交流を進めていきたいと考えています。

堤 渉議員(菊池南中)

質問▼菊池市では大きな図書館を作るなど図書館に関する今後の計画について知りたいと思います。

答弁▼合併により、新市の「菊池市総合計画」の中に生涯学習センター建設が計画されています。この生涯学習センターは、図書館や中央公民館等が入った施設の総称です。多くの市民が利用でき、本を読むだけではなく、子どもからお年寄りまでたくさんの人々が気軽に活用できるような施設づくりを進めていきたいと思っています。

隈部麻里議員(旭志中)

質問▼今、殆どの駐車場には、障害者を持った人たちが利用しやすいように、障害者のスペースが設けられています。ところが、最近では、それ以外の人たちの車が止まっていることがあり、このように、マナーを守っていないことに対して、現在何か取り組んでいることはありますか。又、そのことについて、これからどうしていこうと思っていますか。

答弁▼障害には、さまざまな障害があり、外見ではその方に障害があるのか分からない方もいらっしゃると思います。そのようなことから、指導の難しさもありません。今後の取組みとしては、まず、障害を理解することも必要ではないかと思えます。そのうえで、学校や家庭、職場等あらゆる場所で話し合い等を通じて一人ひとりのモラルの向上に努めることが必要ではないかと考えます。

西城扶紀議員(七城中)

質問▼菊池市として少子化問題に対して何か対策はとっておられますか。また、今後の展望などありましたら付け加えてお願いします。

答弁▼現在菊池市が取り組んでいる主な少子化対策として、3人目以降の子どもの出生に際し祝金を支給する「すくすく子宝祝金制度」や、その他「つどいの広場事業」、「ファミリーサポートセンター事業」、「放課後児童育成クラブ事業」等を行っております。今後も子育て中の親の負担感の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備し、さらに地域の子育て支援機能の充実を図るよう努めてまいります。

## 魅力あるまちづくり委員会

委員長 野田修平(七城中)  
書記 堺谷田香(旭志中)

富田知里議員(菊池北中)

質問▼校舎に冷房の施設があればと思います。何か計画はありませんか。また、冷水機を設置してもらえないでしょうか。

本多慶一郎議員(菊池南中)

質問▼多機能を備えみんなが行きたくなる魅力的な大きな公園(総合公園)や、小学生等が自宅の近くで遊べる公園(街区公園)がないので造って欲しいです。

また、市民が納めている税金は、どのようなどころでどのくらい使われているのですか。

赤星沙朋議員(七城中)

質問▼火災時に、合併前は広域消防署の方が地元消防団より早く現場に着くという事はあまりなかったのですが、現在では消防署の方が早く火災現場に着いているようです。合併して伝達方法が変わったのですか。合併前と変わった部分と、新菊池市としての防災対策について教えてください。

永松翔太議員(泗水中)

質問▼「合併」という言葉をよく耳にしますが、今現在、合併しての変化を感じる事ができますか。どうして合併したのでしょつか?また、合併前の様です。

堺谷田香議員(旭志中)

質問▼菊池、泗水、七城、旭志が合併し、新しい菊池市が誕生した今、道路などの公共施設を整えるべきだと思います。なぜなら、登下校の時、自転車を使っているのですが、歩道がとても狭いので、車が後ろから来たときに、とても怖い思いをします。だから、歩道をもっと広げれば、子どもや高齢者の事故を少なくできると思います。

答弁▼「通学路」との関係から、教育委員会とも協議を行い、今後、可能な限り整備に努めていきたいと思えます。小中学生の皆さんにおかれましては、日ごろから「自転車の一列連転の励行」など、交通安全に努めていただき、交通事故が起きないよう注意していただきますようお願いいたします。



魅力あるまちづくり委員会

質問▼現在巨川水辺公園建設を平成15年度より7年

の計画を進めています。この公園は、地域コミュニケーションの場として整備を行う予定です。また、街中の公園整備計画は、現在、菊池公園と菊池川水辺公園の2カ所の整備を行っており、計画はありませんが、市街地の住環境の改善とコミュニケーションを図る必要から、検討しなければならないと考えています。

また、市税が公園を造るためにどれくらい使われているか、平成17年度当初予算で説明しますと、公園や道路、住宅などの建設や補修などをする為の土木費が、30億5,100万円です。その財源の内訳は、市税が5億9,900万円、残りは地方交付税や国や県からの補助金等となっています。

そこで、4つの市町村を結び大きな道路を作ると交流が深まり、より活気づくと思います。交通の便もよくなり、大きな会社も誘致できるので、働く人も増え、暮らしやすい街になるのではないのでしょうか?